

中小企業あきた

1 新春賀詞交歓会を開催 1

～本県経済の再生を誓う～

新春経営トップセミナーを開催 2

2 監事のための会計監査セミナーを開催 3

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ○秋田県の先進組合事例..... 4 | ○話題の広場 |
| ○中小企業組合等支援施策情報..... 4 | アラカルト／中央会事業より..... 7 |
| ○日本列島組合探検隊..... 5 | インフォメーション..... 8 |
| ○景況レポート12月分 6 | ○組合相談コーナー..... 10 |
| | ○組合ティールーム..... 10 |



TOPICS 1

新春賀詞交歓会を開催

～本県経済の再生を誓う～



【鏡割りの様子】

1月18日(金)、ホテルメトロポリタン秋田において、「2013新春賀詞交歓会」を開催しました。

当日は、所用のため欠席の佐竹秋田県知事に代わり橋口昌道副知事や穂積秋田市長の代理として高橋善健商工部長をはじめとする多数の来賓、会員組合の役職員など約150名が参加しました。



【本会塩田会長】

開会にあたり、塩田会長は、「新政権では、大胆な金融政策、機動的な財政政策、成長戦略の『3本の矢』で、デフレ脱却と過度な円高を是正していくと表明しているが、実効性のある経済政策を着実に講じていただき、今年こそ、『経済再生元年』となることを切に願っている。本県経済においても、依然として厳しい状況が続く中で、県には引き続き経済雇用対策や金融対策をはじめとする総合的な中小企業対策を講じていただきたい。中央会では、昨年12月21日付けで東北経済産業局から『中小企業経営力強化支援法』に基づく支援機関として、県内の経済団体として初めて認定を受けた。今後とも『頼られる中央会』としての使命を

果たすため、『強い組合・強い企業づくり』を理念に掲げ、これまで以上に、県内中小企業の皆様に対する支援を充実させていく。」と挨拶しました。続いて、来賓を代表して橋口昌道秋田県副知事と高橋善健秋田市商工部長から祝辞が述べられました。

引き続き、県選出国會議員や経済団体の代表等が壇上に上がり、鏡開きが盛大に執り行われ、渡邊靖彦秋田商工会議所会頭のご発声で乾杯をし、本県経済の再生を誓い合いました。



【橋口秋田県副知事】



【高橋秋田市商工部長】



【賀詞交歓会の様子】

新春経営トップセミナーを開催



新春賀詞交歓会に先立ち、株式会社日本総合研究所主席研究員の藻谷浩介氏を講師として、経営トップセミナーを開催し、会員組合の役員等約180名が参加しました。



【藻谷浩介氏】

セミナーでは、「デフレの正体に学ぶ秋田の地域力戦略」をテーマに講演が行われ、藻谷氏からは、本県の人口減少について、「秋田県の現役世代の人口はこのまま減り続けるとあと60年でゼロになるが、東京でも仙台でも人口は減少している。日本全体で高齢者のマーケットは確実に拡大しているので、これからは、高齢者をターゲットにした販売戦略をすすめるべきである。」と力説。

また、「日本は、米国など多くの国に対して貿易黒字が続いているが、フランスとイタリアに対しては、ワインを大量に輸入しているため貿易収支が赤字となっている。品質の高いワインは、大量生産が出来ないため高い値段で販売できる。秋田

県の状況はイタリアやフランスとよく似ている。秋田県の食べ物が東日本で一番美味しいのに、販売するとなると、せっかくの地域資源を活かしきれていない。これからは、他県にない食材を活かし、秋田でしか作られない加工食品など、高く売れる商品を開発して食品加工で成功を目指してほしい。」と提言しました。参加者はメモを取りながら熱心に聴講していました。



【セミナーの様子】